

令和 8 年 3 月 16 日



守山市 記者提供 資料

担当部署	介護保険課・障害福祉課
担当者	石塚(介)・仁尾(障)
電話	077-582-1127(介) 077-582-1168(障)
FAX	077-581-0203(介・障)

関西初!! 守山市と株式会社プラスロボが連携協定!
「スケッター」活用で多様な担い手の創出と福祉事業所の職員負担軽減
～ 3月25日 午前10時より協定締結式を開催～

『資格や経験はないけど、自分の力を地域に活かしたい!』
という地域住民の自らの意欲・能力等を発揮する場を求める声と人手を求める事業所の声をつなぐことで、多様な担い手の創出や介護・障害福祉サービス事業所の職員負担の軽減を図ること等を目的に、有償ボランティアマッチングサービス「スケッター」を運営するスタートアップ企業、株式会社プラスロボ(所在:東京都港区西麻布4丁目)と連携協定を締結します。

この協定に基づき、令和8年度から『もりやま「おたスケ」事業』を新たに実施します。

1 協定の概要

- (1) 協定の名称
「守山市と株式会社プラスロボとの連携協力に関する協定」
- (2) 協定締結者
守山市、株式会社プラスロボ
- (3) 締結の目的
多様な担い手の創出、介護・障害福祉サービス事業所の職員負担の軽減等
- (4) 連携協力事項
市内の介護・障害福祉サービス事業所におけるスケッターの活用に関すること
市民のスケッターの活用に関すること など

2 協定締結式の内容

- (1) 実施日 令和8年3月25日(水) 午前10時から10時30分頃まで
- (2) 会場 守山市役所 2階防災会議室
- (3) 参加者 守山市長
株式会社プラスロボ 代表取締役 CEO 鈴木 亮平 氏

※なお、当日午前11時から本市の定例記者会見でも報告を予定しています。

【その他補足説明資料】

1 株式会社プラスロボ概要 (東京都港区西麻布4-1-1-2-406)

代表者：鈴木 亮平(すずき りょうへい)氏

設立：2017年2月



2019年：有償ボランティアマッチングサイト「スケッター」を運営。

2022年：厚生労働省の「介護職魅力発信事業」の一環で発行された冊子にて地域人材集めの好事例サービスとして「スケッター」が紹介される。

経産省主催の有識者会議「未来の介護を支える新たな仕組み検討会」にて鈴木氏が有識者委員に選出。

2026年：全国で23の自治体と連携中。

(関西では、今回守山市が初となる。)

2 スケッターとは

人手を必要としている福祉事業所と、空き時間で地域貢献したい有償ボランティアをマッチングするWEBサービス。

専門的な業務と非専門の業務を細かく切り分けることで、無資格未経験でも誰でも参加できる仕組み。

3 協定締結後の連携事項

(1) 市内の介護・障害サービス事業所におけるスケッターの活用に関すること。

(2) 市民のスケッターの活用に関すること。

(3) 公共的な活動、地域活動およびその他市民福祉の向上に資する活動におけるスケッターの活用に関すること。等

もりやま「おたスケ」事業「福祉に興味がある」「福祉現場を体験してみたい」
「地域貢献したい」地域住民

業務を切り出して募集



アクティブシニア/会社員/主婦/学生など



Sketter

レクリエーション、清掃、配膳・
下膳、傾聴などのお手伝いを依頼
⇒福祉の参加ハードルを下げる参加ハードルが低いので、多様な人材・幅広い世代が参加しやすい
(多様な人材・潜在的関心層の掘り起こしができる)⇒ **市民参画の機会創出**につながる